



若鷹

女子バスケットボール部

令和7年度 《1月号》



学校目標:豊かな心をもち、自ら考えて判断し、実践できるたくましい生徒

豊見城市立長嶺中学校

生徒会スローガン:当たり前のことほど真剣に、みんなが誇れる長嶺中

《発行者》 校長 新崎峰子



新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。今年も無事に新年を迎えることができて、大変うれしく思います。新人大会ではみなさんの全力プレイ、一生懸命な姿を見ることができました。また、女子バスケットボール部が見事、44年

ぶりに優勝しました。快挙です。おめでとうございます。

さて、今年は午年(うまどし)です。午は、十二支のなかでも、成長や成功・繁栄のシンボルとして、縁起がよいものとされています。また、今年の干支は「丙午(ひのえ・うま)」です。丙は、植物の成長にたとえると、「芽が成長し、葉が広がり、成長が著しい状態」を意味します。

2026年はどんな年になるでしょうか。

人間万事塞翁が馬(にんげんばんじさいおうがうま)」ということわざにまつわるエピソードを紹介します。『中国の北のほうにお城がありました。そこに住むおじいさんの馬が、ある日逃げ出してしまったのです。逃げ出したことを見た近所の人々は、おじいさんを慰めました。しかし、おじいさんは「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ」とあまり気に留めていませんでした。しばらく経つてから、なんと逃げた馬が戻ってきました。しかも、たくさん馬を連れて戻ってきたのです。近所の人々は、喜びましたがおじいさんは「このことが禍になるかもしれないよ」と言います。しばらくすると、おじいさんの息子がその馬から落ちて怪我をしてしまったのです。近所の人々がお見舞いに行くと老人は「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ」と言いました。やがて戦争が起き、この城も戦争に巻き込まれてしまいました。しかしおじいさんの息子は足を怪我していたので、戦争に行かずに済みました。』このエピソードから人間万事塞翁が馬ということわざが生まれました。人生は、良いことも悪い事も予測できないということ。幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかわからな

いのだから、安易に喜んだり悲しんだりするべきではないというたとえです。また、人生において、何がよくて何が悪いのか、後になってみないとわからない。という意味もあります。不幸と思える出来事も長期的には幸運につながると信じて、目の前の出来事に一喜一憂することなく、健康に留意しつつ、充実した1年にしていきたいものです。学級で、学年で、部活動で『感謝、かかわり、自己管理』を忘れず、協力して取り組んでください。今年は丙午、「人間万事塞翁が馬」の精神で、前向きに進んでいきましょう。みなさんのますますの活躍を期待しています。 2026年1月6日 学校長 新崎峰子

新生徒会長 新年のあいさつ

二学期前半に行った若鷹フェスタでは、全校生徒で盛り上がり、絆を深めることができたと思います。生徒会としては、未成年の主張を間に取り入れたり、地域の方々と話し合い、協力を得て、軽食提供を実現することができました。これは、みなさんが日頃学校生活の中できちんと規律を守ができているからこそ実現できたことです。

二学期後半では、生徒会のスローガンである「当たり前のことほど真剣に」をさらに徹底したうえで、みなさんが楽しいと思えるような学校にしていきたいと考えています。そのために長嶺中学校全体でさらに力を入れていきたいことが2つあります。

一つ目は、学習規律です。チャイムが鳴ってから準備を始める、授業に関係のないものが机の上にあるなど心当たりがある人はいませんか？一分前着席・黙想や授業態度、学習用具の準備などを意識し、学習規律をしっかりと守るようにしましょう。

二つ目は、生活面です。生徒会であいさつ運動をすると、1年生の皆さん元気よく挨拶を返してくれる姿よく見られます。挨拶は、人とひととをつなぐ魔法の言葉です。



改めて友達や先生に挨拶をして二学期後半気持ちよくスタートを切っていきましょう。

体育着登校や若鷹フェスタの軽食提供が実現したように、生徒会では皆さんの意見を取り入れ新しいイベントや校則の見直しに取り組んで行きたいと考えています。そのためにも、規律をきちんと守り、生徒会スローガンである「当たり前のことほど真剣にみんなが誇れる長嶺中」を一人ひとり意識していきましょう。 **西銘 結彩**

優勝！地区新人大会44年ぶり

12月に行われた地区新人大会で、女子バスケットボール部が見事、44年ぶりの優勝という輝かしい成果を成し遂げました。日々の厳しい練習に粘り強く取り組み、仲間を信じて最後まで戦い抜いた結果だと思います。ベスト4でのリーグ戦では接戦ながらも、粘りながらあきらめることなく、一人一人が全力を出し切り、全勝で優勝



地域に感謝 長嶺中ボランティア 地域とつながろう

生徒会とコミュニティスクールの委員の皆さんとの話し合いで、自治会の清掃で人手が不足しているという課題があがり、中学生ができる事を実践しようということで、12月14日、生徒会を中心に地域自治会で、日頃の感謝を込めて清掃活動に参加しました。

【根差部希望が丘自治会】

3年 稲嶺来海、宮城紗奈、仲眞穎華、宮本咲葵
古謝佳恩、前原芭名、大城愛、仲嶺葵、東江怜禾、
當間杏奈、下地絆、リン萌

フレンドシップin 兵庫 参加

本校の2年生の加藤久琉美さん、金城萌里先生が12月17日～フレンドシップに参加しました。

「フレンドシップ in 兵庫」の目的は、沖縄と兵庫の児童生徒が文化交流や体験活動を通じて友情を深め、ふるさと発展に貢献できるリーダーを育成することです。具体的には、文化遺産訪問や防災学習、自然体験を通して、「生きる力」や「主体性」「問題解決能力」を育み、相互理解と絆を深めることを目指しています。久琉美さんは、班のリーダーとして、小中学生をまとめ、沖縄の伝統芸能、エイサーを披露しました。この経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。



嘉手納 high school 交流会

男女バスケ部



11月10日(土)に本校体育館で、本校生徒男女バスケット部と嘉手納 high school の生徒によるバスケットボール交流会が行われました。心が通い合う姿が見られ、スポーツの持つ力を改めて感じる機会となりました。今回の経験を今後の学校生活や人とのかかわりに生かしてほしいと願っています。



お疲れ様！
あいかどう！

生徒会役員引継ぎ式

1月7日(水)に生徒会役員引継ぎ式が行われました。これまで、学校の中心となり、生徒会活動をさせてくれた旧役員の皆さんに心から感謝します。皆さんの努力や工夫、長嶺中を盛り上げたい、楽しい魅力ある学校にしたい気持ちが、学校全体に確かな足跡を残しました。そして、新しく生徒会役員となった皆さん、今日から皆さんは「学校をよりよくする役割」を仲間と共に担う存在です。「生徒による、生徒のための、魅力ある長嶺中、そしてみんなが誇れる長嶺中」してください。全職員でサポートします。

【旧生徒会会長あいさつ：稻嶺 来海さん】

生徒会は常時活動として、毎週月曜日の朝のあいさつ運動、朝会の準備などを行いました。また、クールビズ期間として「ハイサイ体育着登校」の実施、12月に若鷹フェスタを行い、その中でコミュニティスクールの方々に協力をしていただきて軽食を提供することが実現しました。この活動の全てが、先生方や地域の方々、生徒会役員、そして全校生徒のみなさんが協力してくれたからこそです。本当にご協力ありがとうございました。

私はこれで生徒会長としての役目を終えますが、これからは新生徒会長の西銘結彩さん、新生徒会役員、そして1・2年生のみなさんで、みなさん自身が「楽しい」「過ごしやすい」と思えるような、より良い長嶺中学校を作っていてください。

そして3年生の皆さん、3年生として学校生活は残りわずかです。「当たり前のことほど真剣に みんなが誇れる長嶺中」の姿を私たち3年生が胸を張って後輩たちに引き継げるよう、最後まで全力で頑張っていきましょう！

【新生徒会会長あいさつ：西銘 結彩さん】

私は新生徒会として、これまでの活動を先輩たちから引き継ぐとともに、みなさんが過ごしやすく、より楽しい学校を皆さんのお意見を元に、みなさんと一緒に作っていきたいと考えています。体育着登校や若鷹フェスタの軽食提供が実現したように、皆さんの意見を取り入れ新しいイベントや校則の見直しに取り組んで行きたいと考えています。そして、昨日二学期後半開始集会でも話したように、学習規律や生活面を徹底し、「当たり前のことほど真剣にみんなが誇れる長嶺中」のもと活動していきたいと思っています。そのために、みなさんの協力が必要です。全校生徒が安心して楽しめる、充実した学校生活にできるよう、一丸となって頑張っていきましょう。よろしくおねがいします。

課題解決 探究学習 最終発表

今年度2年目の探究学習。各学年の最終発表が行われました。地元の企業から出されたMissionに各班で取り組み、情報収集や課題に対して「問い合わせ」を持ち、課題解決に取り組みました。学校代表として2月7日(土)沖縄県科学技術大学院大学で行われる第4回沖縄・徳島交流学習発表会、2月14日(土)中沖縄国際大学で行われる学生向け探究発表会「マイプロジェクトアワード2025 沖縄県Summit」に2年生各2チームが参加して発表します。

課題提供してくださったメンターの皆さん



感謝 野球OB会の皆さん

昨年12月21日日曜日に長嶺中野球部OB会の皆さん午前午後参加者総勢40名でグラウンド整備をしていただきました。野球部員の減少によりグラウンド使用範囲が少くなり整備が必要な状態になり困っていたところ、OBの皆さんのが長中のために、小雨の中、きれいに時間をかけて整備していただきました。本当に心から感謝です。



